

平成26年度2／四半期「ひとり1改善運動」表彰内容一覧

団体表彰 4件

区分	表 彰 内 容
改善	「ふるさと納税額のみが対象の確定申告の手続は簡単」ということがわかるチラシを作成し、従来のパンフレットと併せて東京岡山県人会等で配布することにより、寄付者の増加及び申告手続の手助けを図った。
改善	優先使用するETCカードを決めて使用し、新しい割引制度「頻度型割引」の適用を受けることにより、経費削減を図った。
改善	特定疾患医療受給者証更新申請の受付事務について、全班員対象の説明会を開催し、昼休みの受付当番を分担したほか、休日受付や赤磐市と備前市での出張受付を行った。また、対象者リストを五十音順で用意し、申請や照会の迅速化を図った。
改善	介護保険事業所等の基本情報、過去の指導内容等をデータベース化し一元的に管理できるようにしたことで、参照を容易にするとともに、起案処理や郵送用宛名印刷の自動化等を実現した。

個人表彰 6件

区分	表 彰 内 容
改善	上司が発見した職員の事務改善を四半期毎にまとめて一覧表にし、氏名を公表して回覧するとともに所内全員会議で発表し、顕彰することとした。
提案	県民や県内団体から提出される後援等名義の使用申請書について、県庁として同一の様式とする。
提案	あいうえお順で課室の階を探せる庁舎案内図をエレベーター内等に掲示する。
提案	研修の資料をデータベース化し、参加できなかった職員もダウンロードを可能にする。
改善	全班員で対応する大きな会議やイベント等の業務について、誰もが、反省点・改善点に気付いたら直ちに入力できるファイルを共有フォルダに作成し、班員に対し気軽にメモするよう依頼した。
改善	公用スマートフォンを導入し、休日・夜間の道路維持業務に必要な各種マニュアル、図面、業者一覧等を全てPDF化しパスワードを設定の上格納したことで、携行し易く、対応の迅速化を図った。

改善・・・仕事等の中で自ら取り組んだ改善内容

提案・・・仕事等において気づいた点や、研究した成果等を基にした事務改善等に関する意見・提案